

◆地震から『いのち』を守る

(出典：ほっかいどうの防災教育テキスト“知識編”)

事前に備える

- 建物の耐震化
- 家具固定と安全スペースの確保
- 家族や職場で避難方法を話し合っておく
- 避難のための備えをしておく



グラツきたら 落下物から身を守る

- 机の下にもぐる(家やオフィス)
- 布団や枕で頭を守る(寝室)
- あわてて外に飛び出さない
- 火を止めるのは揺れがおさまってからあわてずに



落ち着いて状況を 判断して次の行動へ

- 家族の状況は？
- 歩いてもケガをしない？
- 火災は起きていない？
- 避難口は確保できる？
- 津波の危険は？



◆津波から『いのち』を守る

事前に備える

- 地域の地形、避難所や高台の位置を確認する
- 家族や職場、学校などで避難ルートやルールを確認する
- 要配慮者の避難方法を決めておく
- 冬季を想定した準備をしておく



地震発生から 津波が来るまでに

- 高台など安全な場所に避難する
- 率先して避難する
- 海や川を見に行かない
- 避難するときは、最大限安全な場所へ避難する



避難した後も

- 津波は繰り返すので、警報・注意報が解除されるまで戻らない
- 2波目以降に1波目よりも大きな津波が来る可能性がある



◆東日本大震災後の厚岸町の防災対策の一例



自治会や学校を対象に、防災教育を実施しました。
(避難所運営ゲームの様子)



新型コロナウイルス感染症対策に留意した、避難所
設営訓練を実施しました。
(令和2年度避難所設営訓練の様子)



厚岸消防庁舎を高台に移転しました。
新庁舎は、町の災害対策本部機能を備えています。
(厚岸消防庁舎)



津波による避難を想定し、指定避難場所に隣接する
場所へ統合・移転しました。
(厚岸町立しんりゅう保育所)

令和元年7月から通行止めとしていた御供山観光階段は、このたび、新たな避難階段の整備が終了し、通行が可能となりましたので、お知らせします。

御供山避難階段の利用開始のお知らせ

お問い合わせ／危機対策係



パネル展を開催します

東日本大震災を教訓に、いつ発生するかわからない大地震、大津波に対する備えをどのように行っていくべきなのか、一人一人が身近な問題として考える機会とするため、さらには、町民の皆さんの災害時の心構えや防災意識の高揚を図るために、パネル展を開催します。

●タイトル／東日本大震災を教訓に私たちは何ができますか

●開催期間／3月8日(月)から3月13日(土)

●時間／8時30分から17時15分

※最終日の13日(土)は、今年度町で制作した津波シミュレーション動画の上映会を行います(計3回、各30分程度)

①10時30分、②13時30分、③15時30分

●場所／役場庁舎1階市民ホール

●内容／震災当時の東北地方および厚岸町の写真、地震・津波発生時の仕組みパネルや防災備蓄品の展示など

『大津波から命を守るために』津波シミュレーション動画を作成しました

厚岸町では、巨大地震による大津波が発生するリスクが高まっていることから、町民の皆さんに津波から命を守る方法を正しく身につけていただくため、津波シミュレーション動画を作成しました。

この動画では、津波で最悪の事態が発生した場合を想定し、普段見慣れた町の風景に津波が襲来した場合、どのような状況になるのか、より具体的にイメージできるよう、湖南地区(市街地)、湖北地区(市街地)、床潭地区の3地区に津波が押し寄せる様子をコンピュータグラフィックスの技術を用いて再現しています。

動画は、厚岸町公式YouTubeで視聴できるほか、厚岸情報館でDVDの貸し出しを行っています。

厚岸町は、沿岸部のほとんどの地域で津波による被害が想定されることから、いざという時に正しい避難行動がとれるよう、家族や職場等でご覧いただき、津波からの避難について考えてみてください。

また、自治会や団体等で動画の上映を希望する場合、職員が出向いて上映および説明を行います。希望される場合は危機対策係までご連絡ください。

津波シミュレーション動画(YouTube)

